

平成 31 年 4 月

会 員 各 位

一般社団法人東京建設業協会

全建「平成 31 年度建設工事の施工上の工夫・改善、事業提案事例」の募集について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、全国建設業協会では、各都道府県建設業協会の傘下会員企業が建設工事の施工において「生産性や品質の向上」及び「安全確保」等、地域建設業としての技術力・知見等を活用し、工夫・改善を行った事例を広く募集し、優良事例等を全国建設業協会ホームページ（会員専用）内での紹介や技術研究発表会の開催などにより、情報共有を図っております。

今年度につきましても、別紙のとおり、建設工事の施工上の工夫・改善、事業提案事例の募集が開始されましたので、お知らせいたします。

つきましては、該当する事例がございましたら、募集要項・応募用紙を全国建設業協会のホームページからダウンロードし、全国建設業協会 事業部までメール（E-mail jigyo@zenken-net.or.jp）にてご応募くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 提出先 一般社団法人全国建設業協会 事業部
E-mail jigyo@zenken-net.or.jp
2. 締 切 日 令和元年 6 月 28 日（金）
3. 応募方法 応募用紙に必要事項を記入の上、提出してください
※詳しくは別紙「募集要項」をご覧ください
[応募用紙ダウンロード先]
全国建設業協会ホームページ <http://www.zenken-net.or.jp/>
4. 送付資料 全建依頼文（写）、平成 31 年度募集要項、チラシ
5. 問合せ先 一般社団法人全国建設業協会 事業部
TEL 03-3551-9396
FAX 03-3555-3218

以上

全建事発第 4 号
平成 31 年 4 月 4 日

各都道府県建設業協会 会長 殿

一般社団法人 全国建設業協会
会長 近藤 晴貞
〔公 印 省 略〕

平成 31 年度「建設工事の施工上の工夫・改善、事業提案事例」の募集について

平素は本会の活動に対しまして、格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、平成 31 年度も引き続き、建設工事の施工において、生産性向上や品質の向上、安全確保、環境対策など、地域建設業としての技術力・知見等を活用し、工夫・改善を行った事例や建設プロジェクトに対する積極的な事業提案を行った事例を広く募集します。

なお、応募いただいた事例のうち、優良事例は本会の会員専用ホームページ等で紹介させていただくとともに、特に優れた事例については、令和元年 11 月 21 日(木)に開催する「技術研究発表会」(東京:鉄鋼会館)において発表していただくことを考えております。

つきましては、貴会会員企業の皆様より多数の応募をいただきたく、別添のとおり募集要項、応募書類等を電子データにて送付させていただきます。

ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、貴会会員企業の皆様にご周知賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上

【添付資料】

1. 平成 31 年度 募集要項
2. 応募書類 (様式-1、-2)
3. 配布用チラシ (会員企業の皆様にご周知する際にご活用ください)
4. 平成 30 年度 応募実績

※募集要項、応募書類等は、本会ホームページ (<http://www.zenken-net.or.jp/>) からダウンロードできます。

また、過去の優良事例については、本会会員専用ホームページから閲覧可能です。

【担当】 事業部 平井・福田・中村 TEL : 03-3551-9396 FAX : 03-3555-3218 E-mail : jigyo@zenken-net.or.jp
--

平成 31年度 建設工事の施工上の工夫・改善、事業提案事例について（募集要項）

1. 目的

建設工事の施工において、生産性向上や品質の向上、安全確保、環境対策など、地域建設業としての技術力・知見等を活用し、工夫・改善を行った事例や建設プロジェクトに対する積極的な事業提案を行った事例を広く募集し、本会会員専用ホームページ等でのご紹介や技術研究発表会の開催などにより、会員企業へ情報共有を行うとともに、広く地域建設業の技術力・提案力等について情報発信することを目的に実施。

2. 応募対象者

各都道府県建設業協会所属の会員企業

3. 募集内容

建設工事の施工上の工夫・改善、事業提案事例について

【土木】・【建築】

会員企業が施工した土木若しくは建築工事で

- ①生産性の向上（省力化・合理化・工期短縮・i-Constructionの取組等）やコスト縮減等に寄与した事例
- ②品質向上、安全対策等①以外の技術的なアイデア・工夫により各種改善が得られ、会員企業が活用できると考えられる事例

【環境・その他】

- ③建設廃棄物の適正処理、3R、周辺環境配慮など環境に関する事例
- ④土木・建築に分類できない先進的な取組事例等で推奨すべきもの
- ⑤社会資本の長寿命化、魅力的なまちづくり等のプロジェクトにおいて、地域建設業としての技術力・知見等を積極的に提案した事例（会員企業が複数の企業、他業種、行政機関等（地方整備局、自治体、商工会議所等）と連携した事例についても応募できます）
- ⑥その他、上記①～⑤に属さない事例

※過去の事例は、本会ホームページ（<http://www.zenken-net.or.jp/>）の会員専用画面からご覧いただけます。会員登録がお済みでない場合は、新規登録（無料）が必要です。各都道府県建設業協会の会員企業の方であれば、どなたでも登録していただくことができます。

4. 応募方法

- ①応募書類（様式－１、－２）を全国建設業協会へメールで提出してください。
なお、各都道府県建設業協会にて取りまとめている場合は、各都道府県建設業協会を通じて提出してください。
- ②応募書類が10MBを超える場合には、大容量ファイル転送サービスで送付してください。
- ③応募書類のフォントサイズは 10.5ポイント以上で、書式は MS明朝とします。
- ④様式－２は、原則5ページまでとします。また、応募内容を分かりやすくするため本文中に図表や写真等を挿入してください。
- ⑤本会では、会員企業の参考となる事例は、広く周知したいと考えておりますので、他の技術発表会等（整備局、県等）に応募した事例についても受け付けております。
※応募書類等は、本会ホームページ（<http://www.zenken-net.or.jp/>）からダウンロードができます。

5. 応募締切

令和元年6月28日（金）

6. 選考

- ・建設工事事例選考委員会において、事例集（本会会員専用ホームページ等）へ掲載する優良事例を選定し、優良事例の中から技術研究発表会において発表いただく優秀事例（10事例程度）を選考します（9月開催予定）。
- ・選考結果につきましては、各都道府県建設業協会にご連絡いたします（10月頃を予定）。
- ・選考は、生産性の向上やコスト縮減、品質向上、安全対策等による各種改善効果を重点に置き評価しますが、会員企業に広く活用できると考えられる事例についても評価対象とします。

7. 技術研究発表会

- ・優秀事例に選出された事例ご担当者様には、令和元年11月21日(木)に開催予定の「全建技術研究発表会」（東京：鉄鋼会館）において、表彰と事例発表をしていただく予定です。
- ・技術研究発表会への参加者（発表者・聴講者）には、CPDSユニット又は建築CPD情報提供制度における単位を取得できるよう、それぞれの学習プログラムに登録する予定です。

8. 本会ホームページ等への掲載

- ・選考の結果、選出された優良事例は、施工の工夫・改善事例集（本会会員専用ホームページ等）に掲載いたします。
- ・ホームページには、様式－２を掲載します。
- ・発注者名、施工者名、工事名、施工場所等を掲載しますので、発注者への承諾が必要な場合は、恐れ入りますが、あらかじめ応募者側で承諾の手続きをお願いします。

9. 優良事例に選出された施工の工夫・改善事例のCPDSについて

- ・選出された優良事例については、本会の「施工の工夫・改善事例集」に掲載後に、全国土木施工管理技士会連合会継続学習制度（CPDS）に申請をすると、10ユニットが付与される可能性があります。

【申請要件】

新規性があり、構成が①はじめに（工事概要を含む）②現場における問題点③対応策・改善点と適用結果④おわりに（今後の留意点）等で、図（写真含む）・表及び文章（1600文字程度以上）であること。

※本会所定の様式をご使用いただくと上記要件の構成要件は満たすことができます。（記入例も併せてご確認ください）

※詳細については、全国土木施工管理技士会連合会 (<https://www.ejcm.or.jp/about-cpds/>) ホームページのCPDSガイドラインをご確認下さい。

10. その他注意事項

- ・応募の際に提出いただいた書類は返却いたしません。
- ・いただいた応募事例については、各都道府県建設業協会及びその会員企業へ紹介・情報共有する以外の目的には使用いたしません。
- ・特許権等、他社に帰属するものは応募不可とします。但し、自社で特許権を保有するものは応募可とします。
- ・必要に応じ、別途資料等の提出をお願いする場合があります。

【応募書類等提出先】

（一社）全国建設業協会 事業部

担当：平井（ひらい）・福田（ふくだ）・中村（なかむら）

T E L：03-3551-9396

e-mail：jigyo@zenken-net.or.jp

平成31年度 建設工事の施工上の工夫・改善、 事業提案事例の募集

～平成31年4月8日(月)から受付開始！～

全国建設業協会では、建設工事の施工において、生産性向上や品質の向上、安全確保、環境対策など、地域建設業としての技術力・知見等を活用し、工夫・改善を行った事例や建設プロジェクトに対する積極的な事業提案を行った事例を広く募集します。

なお、応募いただいた事例の選考結果から事例を選考した結果、優良事例については施工の工夫・改善事例集(本会ホームページ等)に掲載予定です。

また、特に優れた事例(優秀事例)については、11月21日(木)に開催する「技術研究発表会」で表彰されるとともに発表をお願いします。



●事例掲載 (本会ホームページ)



●平成30年度技術研究発表会

【社員教育のご担当者様へ】

応募書類の作成は、限られたスペースにポイントを取りまとめ、第三者へ趣旨を伝える必要があるため、文章能力の向上、また作成した応募書類を使用して社内発表を行うなど、プレゼンテーション能力向上にも役立ちます。社員教育の一環として取り組まれている会員企業もありますので、是非、この機会にご検討のほどよろしくお願い致します。

詳細は裏面をご覧ください⇒



【応募対象者】：各都道府県建設業協会所属の会員企業

【募集内容】：【土木】・【建築】

- ①生産性の向上（省力化・合理化・工期短縮・i-Constructionの取組等）やコスト縮減等に寄与した事例
- ②品質向上、安全対策など①以外の技術的なアイデア・工夫により各種改善が得られ、会員企業が活用できると考えられる事例

【環境・その他】

- ③建設廃棄物の適正処理、3R、周辺環境配慮など環境に関する事例
- ④土木・建築に分類できない先進的な取組事例等で推奨すべきもの
- ⑤社会資本の長寿命化、魅力的なまちづくり等のプロジェクトにおいて、地域建設業としての技術力・知見等を積極的に提案した事例（会員企業が複数の企業、他業種、行政機関等（地方整備局、自治体、商工会議所等）と連携した事例についても応募できます）
- ⑥その他、上記①～⑤に属さない事例

【募集期間】：平成31年4月8日(月)～令和元年6月28日(金)

【応募方法】：応募書類（様式－1、－2）を、本会宛にメール（jigy@zenken-net.or.jp）で提出してください。

○所属協会にて取りまとめている場合は、所属の都道府県建設業協会へ提出してください。

○本会では、会員企業の参考となる事例については、広く周知したいと考えており、他の技術発表会等に応募した事例についても受け付けております。

○応募の詳細は、募集要項をご確認ください。募集要項・応募書類については、本会ホームページからダウンロードできます（<http://www.zenken-net.or.jp/>）。

【応募事例】：優良事例は、本会ホームページ等に掲載させていただきます。

特に優れた事例については、本年11月21日(木)に開催する「技術研究発表会」（東京：鉄鋼会館）において発表させていただきます。

【過去事例】：本会ホームページの会員専用コンテンツ「施工の工夫・改善事例集」からご覧いただけます。会員登録がお済みでない場合は、新規登録（無料）が必要ですが、各都道府県建設業協会の会員企業の方であれば、どなたでも登録していただくことができます（<http://www.zenken-net.or.jp/>）。

【問い合わせ先】

（一社）全国建設業協会 事業部

担当：平井（ひらい）・福田（ふくだ）・中村（なかむら）

TEL：03-3551-9396 FAX：03-3555-3218

e-mail：jigy@zenken-net.or.jp